

まちづくり座談会報告

11月15日(土)に開催した「まちづくり座談会」。市内6か所で実施し、計59名の参加がありました。今回は9月定例会の報告と「新たな淡路市への期待」というテーマでの意見交換会を実施しました。多くのご意見をいただきました。今後議会でも検討していきます。



議会報告会

さの小テラス

図 前市長は健全財政が続いたというが、借金が多くあるのではないか。

答 以前は1,000億程度ありましたが、減少しています。将来負担との考えで、市が借金をして事業を行うことはほとんどの自治体で行われています。



図 防犯灯だけでなく、防犯カメラも増やさないのか。

答 県のメニューに随伴する形で補助金はあります。ごみ置き場設置も含めて当局に伝えます。

東浦公民館

図 報道にあった水不足問題はどうか。

答 現時点での断水は発生していません。議会として広域水道に説明を聞いてきます。

図 市民への情報が不足している。議会と連携した広報が必要ではないか。

答 市民向けの情報共有計画や報道との調整ルールの整備を検討します。



図 徒歩通学は重要。バス通学には負担がある。通学手段の考慮をして欲しい。

答 少人数教育の検討、通学可視化を進めます。

一宮ふるさとセンター

図 多賀小学校区に人数がいるのに、なぜ多くの子どもが一宮小学校に行くのか。

答 現状多賀小学校は20名です。一宮小学校へは60名程度が通っています。複数クラスや教育環境、施設環境が良いからだと考えます。少人数によるメリット・デメリットを含めた検討が必要です。

図 地域団体への補助金よりも洪水や治水対策に使うべきではないか。

答 草刈りや治水対策への補助金はあります。



津名ふれあいセンター

図 保育所を統合する理由は。丁寧な議論が必要ではないか。

答 3園合わせて約130人となります。まだ決定ではないし、場所も決まっています。

図 新規就農者の支援だけでなく、就農者を支援する側への補助金も必要ではないか。

答 販路の課題や営業努力も必要だと考えます。

図 市長の新しい施策は。

答 次年度は新市長の本格予算になるので推移を見ます。



岩屋公民館

図 岩屋ポートターミナル完成後、渋滞や駐車場不足が発生している。旧駐車場の解体工事が進んでいないことについての情報がない。

答 来年度予算に向けて整備を行政に求めます。情報共有についても進めていきます。

図 ごみ袋が薄くなっていると思う。基準はあるのか。



答 基準はありますが、担当課に確認します。

図 国保税の負担軽減策は。

答 健康診断などの受診勧奨を行っています。

北淡公民館

図 防犯グッズの配布率、理解されなかった理由は。

答 7割くらいです。施設入所の方やお金がかかるといった誤解もありました。

図 教育特区アドバイザーとは。

答 教育特区の認定を受けた学校は、AIE国際学校です。アドバイザーがこれまでの委託業務から特別職になりました。

図 下水道の進捗と加入率は。

答 育波まで進んでいます。建設費用がかかるため、見直しも検討しています。



意見交換会

今回のテーマは「新たな淡路市への期待」

多くの期待のお声をいただきました。私達市議会としても皆様からの期待の声を形にできるよう、取り組んでまいります。

期待

- 昔はいじめも少なかった。教育の基本を考えて、子どもたちが大らかな気持ちを持って過ごせるようにして欲しい。
- 高齢者の市バス無料化を進めて欲しい。
- 行政主導での「終活相談窓口」を設置し、エンディングノート作成などを支援しては。
- 前向きな意見交換に期待している。
- 産業の創出や企業誘致が市の活性化に必要。
- 市民の意見を聞く、市民に寄り添うまちづくりに期待したい。
- 高齢者グループは行事をしており、これからも交流をしたい。
- 女性の活動意欲がわく、側面での対応を期待したい。
- 小学校の福祉学習をもっと多種多様にやってほしい。車椅子体験や手話など。



意見・要望

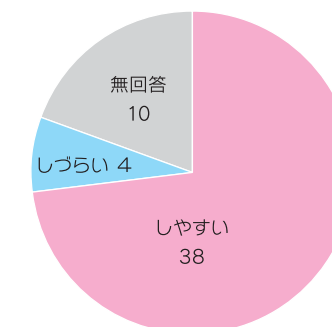
- 佐野グラウンド、いい施設だが知らない人も多い。案内看板も見えにくい。
- 色々な意見があるのは分かるが、それを一気に進めると危ない。
- イノシシは一気に駆除しないと難しい。
- 野田尾の空の騒音、新経路になって風の関係でうるさい時がある。
- 教育費の予算が少ないのではないか。
- 市からの情報発信が市民に届いておらず、会議の資料や結果も十分に公開・共有されていない。
- 移住してきた市民が地域で何をしているのか分からない。地域の活動を知りたい。



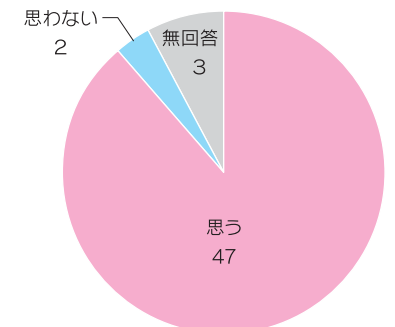
アンケート結果

- もっとたくさんの市民が来られたらいいのではないかと思います。
- 発言しやすい雰囲気でした。
- 回数の増加（月1回など）
- 答弁が良く理解出来ました。
- 自由に個人が発言できるように。
- 人それぞれの思い聞かされてよかったと思います。
- テーマをもう少ししぼるか出席者全員から簡単にでも発言の機会を持つようにしては。
- 個人の談話は司会の方で注意していただきたい。発言に集中してほしい。
- すばらしい意見交換だったと思います。● より豊かに住みやすい淡路市となるよう具体的に動いて下さい。
- 議会の報告は市行政の二番煎じに見える。● この意見交換会は何のためにやっているのか。
- 障がい者に配慮した会議運営をしてほしい。
- 市長部局と議会報告会と交互の意見交換の場を設けては。
- 町内会長会等のテーマを2,3まとめて当該地区の重要テーマの意見交換が必要。

意見交換会は
発言しやすかったか？
(単位：人)



今後も意見交換会に
参加したいか？
(単位：人)



今回、各会場でご質問いただいた「水不足問題」については、広域水道企業団に確認しています。次回の83号（令和8年4月30日発行予定）で報告します。